

## 様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

## 産業廃棄物処理計画書

7 年 6 月 25 日

青森県知事 殿

住 所 青森県むつ市大字奥内字今泉 134 番地

氏 名 株式会社 斗南

代表取締役 中嶋 公英

電話番号 0175-26-2251

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

株式会社 斗南

事業場の所在地

青森県むつ市大字奥内字今泉 134 番地

計画期間

令和~~6~~<sup>7</sup>年4月1日 ~ 令和~~7~~<sup>8</sup>年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

養鶏業

② 事業の規模

340000 羽

③

従業員数

43 名

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程

鶏糞 … 一次発酵処理 → 二次発酵処理（熟成） →  
完熟堆肥（戻し堆肥） → 売却  
廃鶏 … 業者に売却

（日本産業規格 A 列 4 番）



## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	11 000 t	75.05 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	12 500 t	60 t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	5000 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化して売却		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	7000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化して売却		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	6000 t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	5500 t	t
(今後実施する予定の取組) 堆肥化して売却			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	75.05t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	飼料化原料として売却		

(第 5 面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全 処 理 委 託 量	60 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			